

乗雲

寺報
第120号
R5/2/1 発行

1985/4 創刊

〒959-2646 新潟県
胎内市西栄町 2-8
TEL 0254-43-2419
FAX 0254-43-4560
編集人 広厳寺
住職 神田英俊

メール
otera@kogonji.jp

何かをしよう

何かをしよう みんなの人のた
めになる何かをしよう

よく考えたら自分の体に合った
何かがある筈だ

弱い人には弱いなりに

老いた人には老いた人なりに

何かがある筈だ

生かされて生きているご恩返し

に 小さいことでもいい

自分にできるものをさがして

何かをしよう

一年草でも あんなに美しい花

をつけて 終わってゆくではな

いか

坂村真民

令和五年ももう二月、新型コロナ
ウイルスが世界を覆ってから四
年目になりました。こんな感染の
騒ぎの中でも人は一日一日確実に
齢をとっていきます。

毎年一回人間ドックを受けてい

ますが昨年も十一月に受診しまし
た。十年前に受けた検査では初期
の胃ガンが見つかりました。その

時には内視鏡手術で摘出し現在完
治しています。年を重ねたせいで

しょうか毎回ドックで要精密検査
が増えました。少しずつ身体に変

化が見られます。

仏教には四つの苦しみ「生老病

死」があります。生まれたがゆえに

いろんな苦しみを味わい、そうこ

うしているうちに段々と歳を取

り、やがて病気がちとなり、身体が

言うことを聞かなくなつて、いず

れ人生の終末がやってきます。こ

のお釈迦さまが説かれた四苦は、

我々にはどうすることもできない

思うようにならない苦しみです。

人はこの生老病死の苦しみにとら

われることなく、今このままでど

う生きていくかが問われるところ
です。

表題の坂村真民さんの詩『何か

をしよう』には、「生かされて生き

ているご恩返しに」とあります。

我々が今為すべきことは何でしょ

うか。人間は一人で生きていくこ

とはできません。たくさんの人に

支えられて生きています。いただ

いた数々のご恩によつて生かされ

ています。曹洞宗の開祖、道元禪

師は「一切衆生悉く父母の恩の

ごとく深しと思つて、作す所の善

根を法界にめぐらす」と説いてお

られます。

自分は誰の世話にもならない、

迷惑なこともしていないと思いが

ちですが、自分のいのちのこと、

家族の力添え、社会の仕組みを知

れば必ず「恩」にゆき当たります。

他人に厄介をかけないで生活して

いくことはできません。「弱い人は

弱いなりに、老いた人には老いた

人なりに、小さいことでもいい、

自分にできるものをさがして何か

をしよう」この「ご恩返し」の生

き方が自分を大切にし、他をも大

切にすることにつながっていきま

す。限りある人生、一生懸命「善

根を法界にめぐらし」ましよう。

令和五年 年回忌表

「回忌」 「没年」

一周忌 令和四年

三回忌 令和三年

七回忌 平成二十九年

十三回忌 平成二十三年

十七回忌 平成十九年

二十三回忌 平成十三年

二十七回忌 平成九年

三十三回忌 平成三年

五十回忌 昭和四十九年

百回忌 大正十三年

▼令和五年度(2023)の年回忌表で
す。当寺では個人情報保護の観点か
ら本堂には張り出ししていません。
正当各家には昨年十一月中旬に通
知していますのでご確認ください。
▼日曜・祝日のご法事の申し込みは
お早めにお願ひいたします。▼「周
は「めぐる」ことを意味する言葉で、
亡くなってからちょうど一めぐり
した翌年のその日を一周忌と呼ぶ。
回忌とは亡くなられた日を最初の
忌日と考えて、三回目の忌日が「三
回忌」となる。以降は九十六年目が七
回忌、九十二年目が十三回忌とな
る。

新年役員会開催

一月二十二日（日）午前十一時より本堂に於いて新年役員会を開催しました。新型コロナの影響を鑑み感染拡大を考慮し、昨年同様に参加者にはお弁当の持ち帰りにいたしました。定刻、住職挨拶、総代長榎本善一氏挨拶の後、新役員を紹介、辞令伝達、令和四年度の行持報告、令和四年度護持費納入状況、令和五年度の行持予定等の説明後解散となりました。

▼今回新役員として委嘱状が渡された方は、佐藤岩男氏（本郷町）、小野政春氏（大川町）、松本 誠氏（関沢）の三名です。担当区域の檀家さんのお世話をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

大般若祈祷法要

期日 六月十日（土）
時間 午前十時二十分開始
内容 祈祷大般若、檀信徒供養
法話

*法要後の会食はありません。
粗飯お持ち帰りいたします。
*詳細案内は次号に掲載します。

境内・室内整備

▼参道消雪パイプ取替え工事

昨年暮れに、老朽化により穴が詰まり水の出が悪くなった消雪パイプの取替え工事をしました。敷設してから三十年経っていました。



▼室内火防設備点検

併せて井戸ポンプの点検作業も行いました。施工業者 宮島工業所
昨年十二月、莒榮ライフにより
年一回の室内火防設備の点検を実施しました。

曹洞宗新潟県第四宗務所

▼昨年十二月で新発田市諏訪町宝光寺所在（所長寺崎敬道師）の宗務所四年の任期が終わり、事務所及び所長、副所長、所員が交替いたしました。新宗務所の新体制は左記のとおりです。

所在 新潟市秋葉区新町 2-5-51

観音寺内

TEL 0250-47-3141

所 長 阿部正機師

副所長 市村新五師
（新潟市観音寺住職）

教化主事 酒井賢晃師
（胎内市大輪寺住職）

庶務主事 齋藤隆光師
（阿賀野市玉泉寺住職）

梅花主事 佐藤宏文師
（村上市光浄寺住職）

人権主事 佐藤英樹師
（五泉市慈光寺住職）

書 記 永島昌典師
（阿賀野市淵龍寺住職）

書 記 飯村孝彰師
（新潟市亀寿院住職）

右記八名にて今後四年間宗務所管内の布教教化、諸般事務を担当します。

雪害による倒木と枝折れ

昨年十二月十九日からの大雪で境内及び墓地の杉が倒れたり、桜が各所で枝折れました。新年を迎えるにあたり昨年中に何とか廃棄処理を終えました。

作業 井上材木店



倒木被害が出た墓地

お知らせ

令和2年4月1日より

禁煙 とさせていただきます

※加熱式たばこも含む

No Smoking, No Heated Tobacco



「禁煙」にご理解とご協力をお願いいたします。

写経の会

毎月第2日曜

午後1時～3時（1月2月は休会）

静かなお寺で功德を積みましょう。

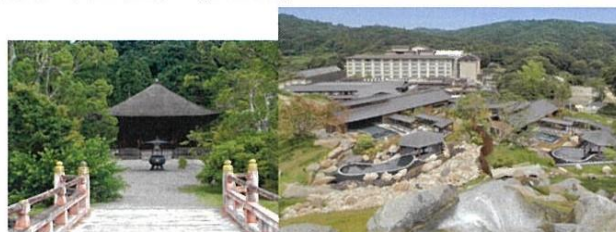
広厳寺主催 会津三観音コロナ退散お参りの旅

会津三観音参拝と母畑温泉の旅

2021年プロが選ぶ旅館第1位

このたび広厳寺では、会津三観音参拝と母畑温泉の旅を計画致しました。
皆様お誘い合わせの上、多数御参加下さいますようご案内申し上げます。

- 期 日 令和5年5月18日(木)～5月19日(金) (1泊2日)
- 旅 費 36,000円也
- 人 数 30名様
- 申込金 10,000円 (旅費充当)
- × 切 令和5年3月末日



白水 阿弥陀堂

母畑温泉 八幡屋

5 / 18 (木)	広 厳 寺	中 条 IC	西 会 津 IC	鳥 追 観 音	立 妙 法 寺	中 弘 安 観 音	大 内 宿	母 畑 温 泉	2021年 プロが選ぶ旅館第1位 母畑温泉 八幡屋 
5 / 19 (金)	旅 館	国 白 阿 弥 陀 堂	塩 屋 崎	い わ き ミ ユ ウ	い わ き 湯 本 IC	(磐越・日本海東北)	17:30	中 条 IC	広 厳 寺

※広厳寺旅行応援割引(菩提寺割)が適用され参加される方には、
旅行当日3,000円のキャッシュバックがあります

新型コロナウイルスの流行で広厳寺旅行もしばらく休止でしたが、昨今ワクチン接種もかなり進みようやくもとの生活に戻りつつあります。この機会に温泉に浸かって一時ゆっくり過ごしてみませんか。

仏事の知識

除夜の鐘

十二月三十一日(大晦日)の夜半から元日にかけてお寺で撞く鐘のことを「除夜の鐘」という。人間の心の中にある百人の煩惱が除かれることを願って百人回撞く(数にこだわらないで撞く場合もある)。なお、住宅密集地にある寺院では近年諸般の事情から大晦日の昼間から撞き始めているところもある。新しい年が幸せな一年になるよう願いを込めて鐘を撞く。

百人という数は、仏教で説く四苦(生、老、病、死・4×9=36)十八苦(怨憎会苦、五蘊盛苦、求不得苦、愛別離苦・8×9=72)で百人としたり、月の数(12)二十四節気(24)七十二候(72)で百人とするなど諸説がある。

一年の終わりにお寺へ詣で、過ぎ去る一年の感謝と新しい一年が希望に満ち、心が平穏無事に過ごせるよう鐘を撞いて祈願します。

仏事の知識



□第十七教区護持会主催

秋葉総本殿・可睡齋参拝と

日本三大稲荷・豊川稲荷

三谷温泉の旅



可睡齋本殿

期日 十一月十五日～十七日

(二泊三日)

旅費 六万三千円

人数 七十名

〆切 九月末日



＊教区護持会の研修旅行もコロナ禍で三年休止となっていました。が、このたび静岡可睡齋・愛知豊川稲荷の参拝の旅を計画いたしました。十七教区寺院参加の旅行です。ぜひご参加ください。

■関川村雲泉寺 (神田恭真住職)

先号乗雲で、八月三日未明からの下越一帯を襲った水害による雲泉寺の被害状況をお知らせしました。あの大水害から半年が経ちました。荒川沿い国道113号線はいつもどおり通行できますが、山側の米坂線は線路が埋まったままあの日以来不通となっています。お寺の本堂、寺院控室、居間、庫裏等の建物内部は何とか復旧しましたが、禅堂の解体、本堂前駐車場側崖崩れ、道路陥没、池のある中庭、倒壊永代供養塔等は予定が立っていません。



駐車場前崖崩れ箇所

お寺からのお願い

▼お墓のお供え(菓子、果物等)はカラスが食い荒らし散らかしますのでお参りが済みましたらお下げしてご自宅でお召し上がりください。

▼ゴミは必ずお持ち帰りください。お墓参りの際にはゴミ入れ用のビニール袋などを持参して必ずお持ち帰り下さい。特に花を包んである紙、ビニールひも等は町のゴミ収集車に出してください。

▼冬期間はお墓にも雪がありお参りできない場合があります。また、境内墓地用の水蛇口も凍りますので止めてあります。

▼冬場は参道、境内は消雪パイプが敷設されており無雪ですが、急な積雪で駐車場の除雪が間に合わない場合があります。ご不便をお掛けしますがご理解ください。

▼年始回りでお配りした、昨年までのお札、年始用品等は袋に入れてお寺へお持ちください。焼却供養いたします。

▼境内墓地の清掃、除草剤散布は春彼岸後の予定です。

墓地美化にご協力お願いします。

寂光塔 (永代供養墓地)

一人暮らしの方、お墓継承にお悩みの方、お寺が永代にわたり供養いたします。広厳寺ホームページにも詳細が掲載されています。



寂光塔 (永代供養合同墓所)

動物供養塔 (ペット墓地)

動物のお骨を埋葬いたします。檀家さん以外でも納骨供養できます。



動物供養塔 (ペットのお墓)

